

## 8 センタールーフ重ね葺き工法

### 8-2 下葺材の施工

### 防水強化仕様

重ね葺き工法：耐水合板施工  
葺き替え工法

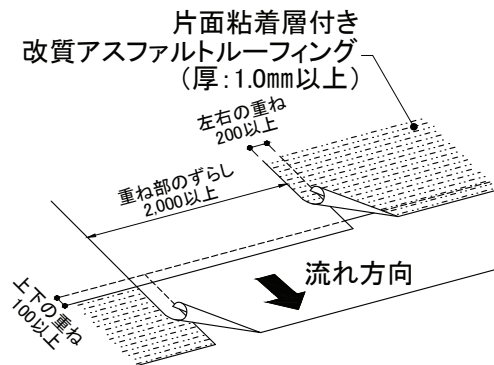
#### 4) 防水強化仕様

本施工法は重ね葺き工法の耐水合板仕様および葺き替え工法で「屋根勾配2.5寸以上3.5寸未満」の緩勾配屋根に適用されます。

#### 【使用する下葺材】

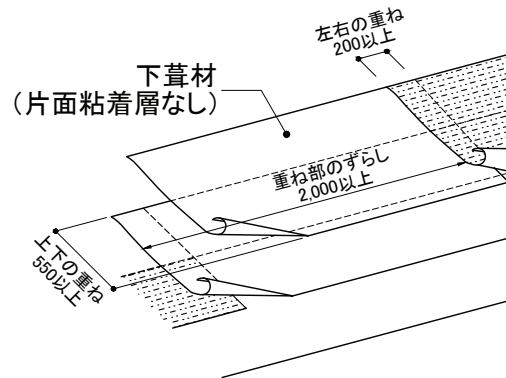
片面粘着層付き改質アスファルトルーフィング、アスファルトルーフィング940(JLS A 6005)、改質アスファルトルーフィング：厚1.0mm以上

#### 重ねしろ (下葺材：片面粘着層あり)



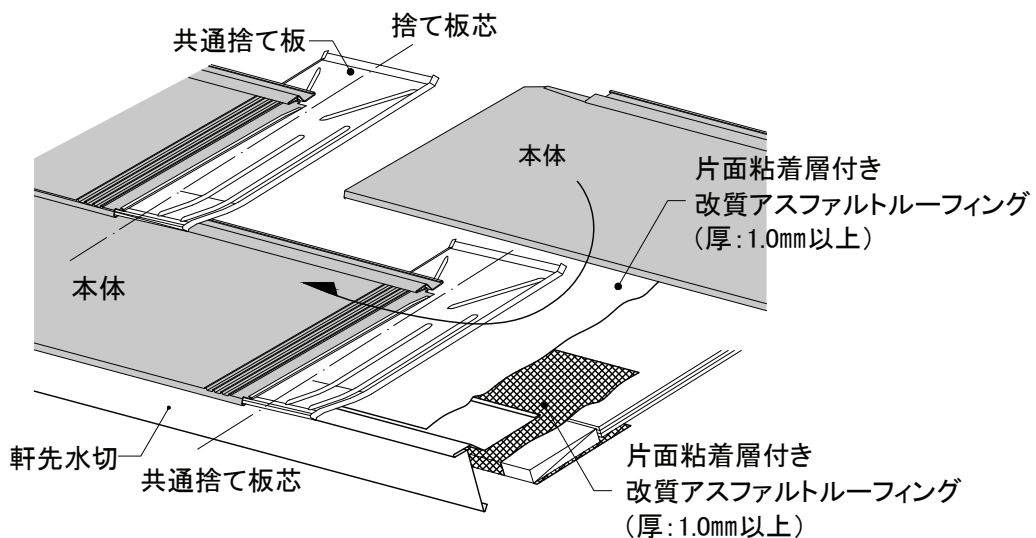
- 重ねしろは、縦方向100mm、横方向200mm以上とします。
- 上下段の重ね部は2000mm以上ずらしします。

#### 重ねしろ (下葺材：片面粘着層なし)



- 重ねしろは、縦方向550mm、横方向200mm以上とします。
- 上下段の重ね部は2000mm以上ずらしします。

#### 捨て板・板金取り合い部



- 上図『軒先水切』の他、『谷板金』『捨て水切』などの水切部材と下葺材の取り合い部も同様に、防水テープを施工します。
- 野地板腐朽防止のため、軒先水切施工前に片面粘着層付き改質アスファルトルーフィングで軒先先端を巻き込みます。
- センタールーフの共通捨て板は、本体左右接合部に図のように施工します。共通捨て板の中心がセンタールーフ本体右端部となるよう位置を合わせて取り付けます。上下の共通捨て板が重なるような割り付けは避けてください。
- 共通捨て板には、本体・役物の釘・ビスなどで孔をあけないでください。